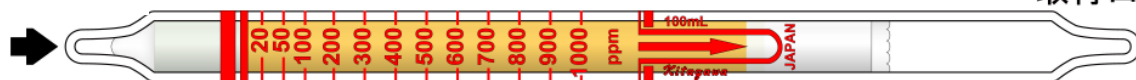


106SA/106G※注**一酸化炭素**

試料ガス

取付口

検知剤
(黄色)**仕様**

	106SA	106SG
測定範囲	5~2,000ppm	5~1,000ppm
試料採取量 と測定範囲	50mL(読取値×2 :40~2,000ppm) 100mL(印刷目盛: 20~1,000ppm) 400mL(読取値÷4 :5~50ppm)	100mL(25~1,000ppm) (濃度目盛) 300mL(5~300ppm) (濃度目盛)
測定時間	3分間/100mL	3分間/100mL
検知限度	2ppm(400mL)	2ppm(300mL)
色の変化	黄色→黒褐色	
反応原理	亜硫酸パラジウムカリウムが還元され、 パラジウムが遊離する。 $CO + K_2Pd(SO_3)_2 \rightarrow Pd$	
有効期限	3年	
経年変化	原色が変わり、変色層境界が不明瞭に なり、指示が高くなる。	
使用温度範囲	0~40℃(温度補正あり)	
湿度の影響	なし	
校正方法	高圧ガス容器詰の標準ガス	

他のガスの影響

妨害ガス	濃度 [ppm]	影響
エチレン	5,000	境界が不明瞭になり指示が高くなる
水素	5,000	全層が灰黄色に変色して境界が不明瞭になり読取りにくくなる
アセチレン	一酸化炭素濃度の1/5倍	指示が高くなる
二酸化硫黄	一酸化炭素濃度の1/5倍	指示が高くなる
二酸化窒素	一酸化炭素濃度の1/5倍	指示が高くなる

注) 106G は濃度表式検知管